

あべ、きたこ ハウジング

三都の森は、
家を販売している会社じゃなく、
教えてくれる会社です！



「マイホームを持つなんて夢にも思わなかつた」とご自分でも現実派とおっしゃる奥様。カナダ出身の旦那様と1歳半の男の子。ホントに仲の良さそなアミリー。

今回、お邪魔したのは「三都の森のホームグラウンド（着工戸数が多い）岩倉幡枝にある一邸。経済面を第一に考えている奥様と家づくりの夢が大きく膨らむご主人との間で、上手にお互いの意見を細かく聞き入れて、

マイホームを持つなんて夢にも思わなかつた」とご自分でも現実派とおっしゃる奥様。カナダ出身の旦那様と1歳半の男の子。ホントに仲の良さそなアミリー。



提案してくれた担当者と、普段は「ヨコヨコ」しているが、大事なところではローンの相談から、家を建てる際のアドバイスを寸分のズレなくぶれずに、断固とした自信を持った社長の言葉が「信頼につながった」とお話をいただきました。

さて、家の方は・・・

玄関の扉を開け中に入らせてもらつたところ、今回はいつも「三都の森」のお家とチョットと違う。でも、いつも以上に感じたこの解放感は何だだろうか？ つと、上を見上げると、一番上の天井まで通ずる吹き抜け構造。「三都の森」が得意とするスキップフロアは無く、ズドンと上までが広い空間となつてゐる。これは今までにない開放感がステキ。なるほど、ご主人は住居が広いカナダの生活に慣れしており、日本の小さな家や間取りがどうしても受け入れられなかつたようだ。そんな要望を全て取り入れた「三都の森」の空間を生む設計に脱帽。1級建築士の腕のみせどころだらうか？ ご主人のこだわっていた断熱もしっかりと、どこに居ても一定温度は保たれている。



ほかの会社と「三都の森さん」の違いを教えてもらいますか？ と聞いてみたところ、「大きな買い物なので『信頼関係』です」と奥様にズバリと言つてもらいました。
「ほかの会社の皆さんも同じように説明をしてもらえるのですよ。」でも、基本が家を賣ることが中心に思えたんです。でも、三都の森さんは、具体的な不安や心配しているところに對して、細かく、鋭く、ハッキリとアドバイスや考え方を教えてもらいました。何か家を買つたのでなく、家をもつたことで幸せになれる方法を買つたようです。

カナダでは、家づくりは家族皆で行い、ベランダではバーベキュー、寒さが厳しいので断熱には特にこだわりが強かつたのですが、「三都の森さん」の提案には、主人もとても納得していました。最後に満足度をお聞きすると…100%、「幸せ」です！



三都の森 家づくり「ラム」

【第3の皮膚】を大切にしていますか？

あなたは、「第2の皮膚」「第3の皮膚」という言葉を聞いたことがありますか？ 第2の皮膚とは「衣服」のことです。そして第3の皮膚とは、「住まい」を指します。

衣服は肌に直接触れるので、安全性や機能性が当然のように重視されていますね。

- 安全で肌に優しい
- 速乾性があり、汗をかいでもべたたしない
- 調湿性があり、肌の潤いを守る
- 薄いのに暖かい

そんな素材で作られた衣服は、肌の弱い方だけではなく、汗疹や体臭で悩んでいる方や、おしゃれを楽しみたい方にもとても喜ばれています。

ところで、第3の皮膚についてははどうやじょう。衣服と同じように、安全性や機能性を真剣に追及しているでしょうか。

もしかしたら、もしかなたに

- シックハウスが原因で体調を崩した
- 結露ができるやすい
- 夏は暑く冬は寒い
- 冬は乾燥しやすく、静電気陷入される

といった経験があるのなら、その住まいは、第3の皮膚としての条件を追求しきれていたかったのかかもしれませんね。数十年前の知識と技術では、これらすべてをクリアするのは困難でした。しかし現在は素材や性能にこだわり、安全性や機

能性を追求できる状況にあります。

これはとても幸せなことです。例えば、自然素材でつくられた住まいは、家自身が呼吸しています。化學物質が排出されることはありません。柱や壁に使われた木材が、勝手に湿度を調節してくれます。それにより、喘息の症状が和らいだり、まるで森林浴のようにリラックスできるなど、心と体に良い影響を与えます。

また、室内の温度や湿度が安定することにより、ヒートショックなどの健康被害を防ぐこともできます。

「第3の皮膚」といっても、優先順位が3番目というわけではありません。第1、第2の皮膚と同じように大切に考えたいのですね。



Produced by
三都の森

検索

住まいの教習所

<http://sumai-kyoshujo.com/>

0120-584-601

[営業時間] 10:00~19:00 定休日／水曜日・祝日



左京・北区
住まいの教習所
〒606-0957 京都市左京区松ヶ崎小脇町 1-5